

第 I 章 今なぜ区政改革か

区民の皆さんへのメッセージ

～区民の皆さんとともに改革を進めます～

区は、「みどりの風吹くまちビジョン」（平成27年3月策定）で掲げた政策の実現に向けて、具体的な仕組みや態勢を区民の視点から改めて見直す「区政改革」に取り組んでいます。

改革の具体的な内容について検討を行うため、平成27年6月、公募区民や学識経験者などで構成する練馬区区政改革推進会議を設置し、平成28年3月に推進会議から提言を受けました。

提言では、「区民が区を育てる」として、次のように述べられています。

【区民が区を育てる】

区民は、住みやすい地域や環境を求めています。そのために、地域の課題を自分たちの問題として捉え、考えることが住民自治の原点です。

改革は、区だけが取り組むものではありません。区政のあらゆる場面において、区民の積極的な参加が望まれます。練馬区を育て、創っていくのは区民自身です。

当事者意識を持って取り組む区民が、区と手を取り合って課題解決に向かう、このことが本当の意味での区民参加・協働です。そのために、区からの強いメッセージを発信してください。

〔区政改革に関する提言（平成28年3月）より〕

区が取り組む改革は、推進会議のこの提言を根幹に据えて進めたいと考えています。

区のサービスのあり方や協働の仕組みをめぐる問題は、区役所の机の上ではなく、区民の皆さんのそれぞれの生活の現場にあるものです。区政改革は、区民の皆さんの積極的な参加がなければ生きた取組になりません。

区内の様々な暮らしの現場で課題を肌で感じ、自発的に多様な活動を展開している方が大勢います。まだ活動はしていないけれども、問題意識をもち、かわりたいと感じている方もたくさんいらっしゃると思います。

より豊かで魅力的な練馬区を実現するために、区民の皆さんとともに区政の改革を目指していきます。